指定管理者制度導入施設　モニタリングシート

施設名称	沖縄県立宮古青少年の家	対象年度	令和7年度

【 目 次 】

Ⅰ．　履行確認

1.　維持管理業務　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　⑤－1

(1)　清掃
(2)　保守・点検
(3)　保安・警備
(4)　小規模修繕
(5)　備品購入
(6)　防犯・防災対策
(7)　料金徴収業務

2.　運営業務　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　⑤－5

(1)　利用実績
　1)　利用者数等
　2)　施設稼働率
　3)　利用料金減免
(2)　受付・接客
(3)　広報
(4)　情報管理
(5)　職員研修の実施

3.　活動（受入）プログラム　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　⑤－7

4.　主催事業等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　⑤－9

5.　主な共催事業等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　⑤－11

Ⅱ．　サービスの質の評価　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　⑤－12

1.　施設の利用に関する業務等
2.　主催事業等

Ⅲ．　サービスの安定性評価（財務状況）　・・・・・・・・・・・・・　⑤－18

1.　事業収支
(1)　収入
(2)　支出

2.　経営分析指標

Ⅳ．　総合評価　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　⑤－21

1.　目標
2.　評価結果

附表　経営状況分析シート　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　資料3

指定管理者制度導入施設　モニタリングシート

施設名称	沖縄県立宮古青少年の家	対象年度	令和7年度
指定管理者	特定非営利活動法人　ばんず 指定期間:令和7年4月1日～令和12年3月31日	所管課	教育庁 生涯学習振興課

Ⅰ．履行確認

Ⅰ1．維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体(該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉	○	－	・日常清掃 (宿泊室随時) ・屋外/散在ゴミや落ち葉の収集	・清掃実施表 ・施設点検表 ・現地確認	適正	適切に実施されている。 施設の老朽化が進んでいるため、今後も細やかな点検・清掃等を継続していただきたい。
〈定期清掃〉	○	○	職員による全体清掃 ・毎週水曜日実施 本館前全体清掃 ・年度末大清掃 12/23～26 ・宿泊室/利用団体受入れ前清掃 ・館内床面のワックス掛け ・窓ガラスサッシ拭き(年末大掃除) ・事業など実施時施設内及び山林内活動地域 の環境整備 (委託業者清掃) ・貯水槽・浄化槽 (年1回) ・施設内害虫駆除 (年1回)	・施設点検表	適正	毎週水曜日を定期清掃日とし、職員別に、担当箇所を割振り、清掃を実施する等適切に管理されている。老朽化した施設でありながら、職員の丁寧な清掃等により環境美化が行われている。 大野山林等、敷地外の活動地の管理者と連携した安全確認等も含め、今後とも適切な管理に努めていただきたい。
〈樹木管理〉	○	○	・施設内の樹木剪定	・業務完了報告書 ・聞き取り	適正	1日2回職員による確認を行い、危険箇所等の確認を行っている。職員での対応が難しい樹木の伐採等については、業者に依頼しており、適切に管理されている。今後も隣地の管理者である宮古島市と調整しながら、継続いただきたい。

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体(該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設職員による点検	○	－	・日々施設点検 (見回り) ・全職員分担点検 (毎週水曜日)	・聞き取り ・施設点検表	適正	職員ごとに点検箇所を分担し、施設点検表を用いながら、異常があれば共有するなど、修繕を行う体制が作られている。引き続き、施設の安全管理に努めていただきたい。
電気設備点検	－	○	・電気設備月次点検/2ケ月毎 (R7・4/18、6/18, 8/27, 10/21、12/24, 2/26) ・電気工作物年次点検/年一回 (R8、2/26)	・点検報告書	適正	適切に実施されている。施設設備の老朽化が進んでいるため、特に注意して対応し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処いただきたい。

消防設備保守点検	－	○	・業者(年2回) (R7,7/10、 8,1/10)	・点検結果報告書	適正	適切に実施されている。施設設備の老朽化が進んでいるため、特に注意して対応し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処いただきたい。
簡易水道設備点検	－	○	・法定検査日 (R7,10/31) ・業者 (月4回/金曜日)	・検査結果報告書	適正	適切に実施されている。施設設備の老朽化が進んでいるため、特に注意して対応し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処いただきたい。
浄化槽設備点検	－	○	・法定検査日 (R7,12.11) ・業者 (月4回/金曜日)	・検査結果報告書 ・維持管理報告書	適正	適切に実施されている。施設設備の老朽化が進んでいるため、特に注意して対応し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処いただきたい。
ボイラー設備保守点検	－	○	・業者(年2回) (R7, 8/7、 R7.12/9) ・施設職員 (宿泊団体利用時に、職員による作動確認実施)	・作業報告書	適正	適切に実施されている。施設設備の老朽化が進んでいるため、特に注意して対応し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処いただきたい。
昇降機設備保守点検	無	無	－	－	－	－
衛生保守管理業務 (害虫防除業務)	○	○	・業者(年1回) (R7.5/7・5/12) ・施設職員 (都度実施)	・作業報告書	適正	適切に実施されている。施設設備の老朽化が進んでいるため、特に注意して対応し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処いただきたい。
貯水槽清掃	－	○	・法定検査日 (R7,12/9)	・報告書	適正	適切に実施されている。施設設備の老朽化が進んでいるため、特に注意して対応し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処いただきたい。

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
保安警備	○	○	・機械警備 (業務終了後/365 日巡回警備) ・夜間/警備会社による巡回警備 ・宿泊団体利用時は、警備員＆宿直補助職員	・業務委託契約書等	適正	適切に実施されている。

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体（該当者に○印）		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	（事業報告書）	（現地確認）		
1件50万円未満の 修繕を実施	○	○	決算 1,641千円 ・施設内アルミドア ・夜間照明灯 ・電柱用照明灯 ・乗用芝刈り機 ・耕運機 ・創作室エアコン ・厨房手洗器 ・ワゴン車 ・軽乗用車 ・浴室照明器具取替 ・所長室電話回線 ・軽トラックタイヤ交換 ・耕運機部品交換 ・2階宿泊棟換気口修繕 ・乗用芝刈り修繕 ・マキタチェンソー点検整備 ・車両点検整備（沖300ま8213） ・エアコン修繕（宿泊室くさぜみ）	・修繕報告書	適正	施設の老朽化が進む中、施設運営に支障をきたすことのないよう施設点検を職員全員で実施しており、適切な修繕・管理を行っている。また、修繕箇所等の所管課への情報共有も細かく行っており、今後も継続していただきたい。 今後予定している大規模改修工事に向けて、所管課と連携しながら、修繕要望箇所の取りまとめ等の協力をお願いしたい。

(5) 備品購入

事業計画	実施主体（該当者に○印）		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	（事業報告書）	（現地確認）		
当初予算 650千円	○		決算 866千円 R7.4.25購入 ノート型パソコン3台 ディスクトップパソコン1台 物品番号 0117～0120 台帳へ記載 R8.1.24購入 全自動洗濯機 物品番号0128 R8.2.9購入 ゼノアチェーンソー 物品番号 127 R8.3.3購入 ミニ耕うん機 物品番号 129 R8.3.7購入 ノート型パソコン 物品番号 130	帳簿確認、現物確認	適正	所在不明備品なし。 備品台帳（Ⅱ種）について、所得金額が10万円以下でも台帳登録を行っていただきたい。

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体（該当者に○印）		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	（事業報告書）	（現地確認）		
消防訓練	○	○	・R8,1/10 13:00～ 通報、消火器・消火栓活用、避難訓練	・消防訓練実施届出書	適正	自主事業「防災キャンプ」と兼ねて利用者参加により実施されている。 引き続き、実効性の高い訓練を実施していただきたい。
避難訓練	○	－	・R7.7/10(水)10:00～ 避難訓練 初期消火訓練	・消防訓練実施届出書 ・避難訓練実施計画書（地震、津波）	適正	地震・津波発生を想定した防災訓練も実施されており、利用団体に参加してもらう形で実施する等、工夫がされている。 引き続き、施設利用の様々な状況を想定した、実効性の高い訓練を実施していただきたい。

(7)料金徴収業務

事業計画	実施主体（該当者に○印）		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	（事業報告書）	（現地確認）		
施設利用料徴収	○	－	・条例、規則に従い徴収 （令和7年度実績 543,100円）	帳簿確認	適正	適切に処理されている。今後とも、小口現金の管理を含め、厳正に実施していただきたい。
実費負担等徴収	○	－	・徴収実績 （令和7年度 972,586円） 料金徴収フロー図に基づき徴収	帳簿確認	適正	

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。
※「現状分析・課題」欄は具体的に記載すること。

1．維持管理業務 取組改善案	施設老朽化や自然災害等の影響を受けて、施設設備の維持管理に様々な問題が生じているが、簡易的な修繕等は施設職員が随時対応し、施設職員での対応が困難な修繕等は委託業者と連携を取りながら、所管課と調整の上、柔軟に実施している。 今後、大規模改修工事が予定されているが、工事実施までの間、各委託業者と調整を図りながら、引き続き施設設備の綿密な維持管理に努めていただきたい。

※「1．維持管理業務」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度（令和6年度）の主な取り組み改善案を記載する

Ⅰ2. 運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

		令和6年度実績	事業計画（目標値）	令和7年度実績	整合性の検証 前年比	整合性の検証 計画比	現状分析・課題
利用者延べ数		15,336人	30,653人	22,814人	149%	74%	R7年度は、耐震改修工事等の影響により減少したR6年度と比較し、約7千5百人増加した。特に体育館（プレイホール）の利用が増加し利用団体の増加につながっている。長期休暇期間における島外のスポーツ少年団等の利用が増加傾向である。
（利用者内訳）	学校教育	2,736人	－	3,092人	113%	－	
	社会教育	4,915人	－	8,826人	180%	－	
	その他	7,685人	－	10,896人	142%	－	
（参考1）施設ごとの内訳		14,737人	－	21,524人	146%	－	
	宿泊室	1,026人	－	1,069人	104%	－	
	研修室	1,279人	－	2,118人	166%	－	
	体育館（プレイホール）	3,152人	－	8,677人	275%	－	
	キャンプ場	31人	－	97人	313%	－	
	その他	8,344人	－	9,563人	115%	－	
（参考2）利用者実数		14,060人	－	21,586人	154%	－	
（参考3）利用団体数		794団体	－	881団体	111%	－	

【評価基準（①利用状況）】
目標値に対する達成率
Ｓ：110%以上
Ａ：100%以上、110%未満
Ｂ：80%以上、100%未満
Ｃ：80%未満

評価（①利用状況）　C

2) 施設稼働率

	令和6年度実績	事業計画（目標値）	令和7年度実績	整合性の検証 前年比	整合性の検証 計画比	現状分析・課題
開所日数	307日	308日	309日	101%	100%	利用率は93%であることから、広報を強化し、更なる利用促進に努めていただきたい。
利用日数	307日	308日	288日	94%	94%	
利用率	100%	100%	93%	93%	93%	

3) 利用料金減免

	教育活動(規5-2-(1))		障害者(規5-2-(2))		県研修(規5-2-(3))		条例16-1免除		条例16-1減額		備考
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	
幼稚園	1	37									
小学校	17	823									
中学校											
高等学校	2	68									
特別支援	1	16									
大学											
その他学校	3	31									
少年団体							4	80			
青年団体											
その他団体			7	104			11	1,011			
現状分析・課題	前年度より、利用料金減免利用者数が増加しており、社会教育施設としての役割をはたしている。										

(2) 受付・接客

事業計画	実施主体(該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
全職員が対応可能な体制の構築	○		・職務会及び安全委員会を開き情報共有。 ・事業実施毎に安全委員会を開き、利用者の安全面を最優先に事業展開をする	聞き取り	適正	職員間で情報共有し、利用者の立場に寄り添った対応がみられる。引き続き、職員間の積極的なコミュニケーションを図り、丁寧な対応を心掛けていただきたい。

(3) 広報

事業計画	実施主体(該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
HP、新聞、館内掲示や配布物による事業等のアピールを実施	○	○	・委託業者/HP更新 ・職員/地元マスコミへ広報依頼、SNS活用、公共施設へのポスター掲示など	聞き取り	適正	HPや地元新聞での広報に加え、SNS(LINE)などを活用した広報に努めている。特にLINEを使って、定期的情報発信を行い、利用者増に繋がっている。

(4) 情報管理

事業計画	実施主体(該当者に〇)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
個人情報等の適切な管理を実施する	〇		・個人情報書類や肖像など適切な管理を職員間で共有し周知徹底。 ・個人情報書類等の廃棄(シュレッター処分)	聞き取り	適正	法令に遵守し適切に管理している。個人情報データーシュレッダーで断裁し処分している。

(5)職員研修の実施

事業計画	実施主体(該当者に〇)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
業務仕様書に基づく職員研修の実施	〇		・ 施設研修 (国立沖縄青少年交流の家、石川青少年の家)	聞き取り	適正	青少年教育施設職員研修会や新人職員へのOJT研修などを行っている。オンライン研修なども活用しながら職員のスキル向上に努めていただきたい。

Ⅰ3. 活動(受入)プログラム

プログラム名	内容等	R6実績		R7実績		整合性の検証(前年比)	現状分析・課題
		回数	人数	回数	人数		
ウォークラリー	青少年の家周辺と自然観察コースを組み合わせてできたコースである。コースの中に設けられたチェックポイントで出題される問題を解き、規定する時間得点での順位を競うプログラムである。	16	556	18	851	153%	大野山林を活用した野外活動であり、事前踏査や自然災害後整備に時間を要し、職員への負担があることが課題であるが、利用者数は増加している。大野山林を管轄する宮古島市との連携を図り、適切に管理に努めていただきたい。
オリエンテーリング	青少年の家周辺と自然観察コースを組み合わせてできたコースである。コースの中に設けられたチェックポイントに行きスコアシートにチェックする、規定する時間得点での順位を競うプログラムである。	1	64	0	0	0%	概ね上記内容と同じであるが、広報の強化やコースの新設などにより、利用者ニーズにあったプログラムを実施していただきたい。
グラウンドゴルフ	ゴルフをアレンジしたスポーツで、ゴルフ競技に類似した木製のクラブ(スティック)でホールポストに入るまでの打数を競うスポーツである。	15	152	43	1188	782%	用具類の更新により、利用者数が増加した。引き続き、環境整備に力を入れ利用促進に努めていいただきたい。
サイクリング	大野山林内のアスファルト舗装路を利用したサイクリングコースをマウンテンバイクで走行する。	3	62	168	1429	2305%	自転車の更新により、利用者数が増加した。引き続き、環境整備に努めるとともに、安全面に配慮していただきたい。
ロッククライミング	青少年の家内の法面を活用したクライミング体験プログラム。約8メートルの高さをロープを使い登る	13	617	4	125	20%	引き続き、環境整備に努めるとともに、安全面に配慮していただきたい。参加者数増のため、広報に力を入れていただきたい。

夜間ハイク	夜の青少年の家の周辺を歩き、昼間の雰囲気とは違った暗さ、静けさ、生き物の息づかいを肌で感じることができる。	11	497	31	889	179%	大野山林を活用した野外活動であり、事前踏査や自然災害後の整備に時間を要し、職員への負担があることが課題であるが、利用者増となった。大野山林を管轄する宮古島市との連携を図り、適切な管理に努めていただきたい。
キャンプの集い(キャンプファイヤー)	薪を組み火を灯します。その火囲み歌や踊り、ゲームを楽しみます。全体の気持ちが高まり親睦が深まり一体感が生まれる。	3	158	1	37	23%	使用する「マキ」確保が難しいことが課題であるが、今後も、継続し材木店や利用者からの提供、大野山林からの調達など、確保に努めていいただきたい。参加者数増のため、広報に力を入れていただきたい。
焼杉クラフト	杉板に各自思い思いの図柄や模様を描き、糸のこで切り抜き作業を行い、ガスバーナーで焼き色をつけて仕上げる。	11	528	15	708	134%	適切に実施されている。引き続き、安全面に配慮していただきたい。
野外炊飯	自然の中でマキを使い調理などの活動をとおして、協力して食事を作る楽しさを体験する。作業の流れを確認し、役割分担の大切さ、責任をもって後片付けをする。	15	655	59	2150	328%	使用する「マキ」確保が難しいことが課題であるが、今後も、継続し材木店や利用者からの提供、大野山林からの調達など、確保に努めていいただきたい。
星空観察	夜空に輝く星々を季節ごとに楽しむことができます。口径356㎜の望遠鏡や双眼鏡を使用して月の表面や惑星の観察を行う。	2	16	8	189	－	情報発信に努めた結果、利用の促進につながった。引き続き、安全に配慮しながら適切に実施いただきたい。
海浜活動	する海浜での体験学習。海に入る前の安全確認や、ライフジャケットの着用の仕方等について学習し、シーカヤックを息を合わせてパドルを漕ぐための練習を陸上で実施する。シーカヤックを2人または3人で漕ぎ、力を合わせて目標のポイントを折り返す楽しいプログラム。	4	108	10	139	129%	海上での活動となるため、引き続き、安全面に十分配慮し、適切に実施していただきたい。
計		94	3,413	357	7,705	226%	

Ⅰ4. 主催事業等

事業名	事業区分（該当に〇）		実施期日	対象	事業計画（定員）	実績（参加人数）	整合性の検証（計画達成率）	現状分析・課題
	主催	自主						
ファミリーキャンプ	〇		4月27日	家族	20 人	16 人	80%	梅雨入り前は天候が不安定なため、次回は開催時期をずらすなどの検討していただきたい。
「野外活動少年団2025」①	〇		5月4日	小学生 4年～6年	10 人	10 人	100%	様々な野外活動を実施する事業である。安全管理に留意して実施していただきたい。
大野山林野鳥観察会	〇		5月11日	一般 子ども	20 人	10 人	50%	野鳥がなかなか見れない場合でも、鳴き声を聴きながらその鳥の写真を見せるなど観察を楽しんでもらう工夫が必要。参加者数の増やすため広報に力を入れていただきたい。
「野外活動少年団2025」②	〇		6月1日	小学生 4年～6年	10 人	7 人	70%	様々な野外活動を実施する事業である。安全管理に留意して実施していただきたい。
ようこそ森のきょうしつへ	〇		7月12日	宮古島市民	なし	34 人	－	大野山林を通して、動植物の観察ができる事業となっている。梅雨の時期のため、開催決定の基準や安全面を配慮して実施していただきたい。
夏休み宿題おたすけし隊	〇		8/2 8/3	小学生 1年～6年	40 人	35 人	88%	夏休みの宿題に関して、学習活動、体験活動を行う施設にはない事業である。参加者の評価も高く、継続して実施していただきたい。
大野山林チャレンジキャンプ	〇		8月7日	小学生 4年～6年	10 人	12 人	120%	様々な野外活動を実施する事業である。安全管理に留意して実施していただきたい。
「野外活動少年団2025」③	〇		8月17日	小学生 4年～6年	10 人	6 人	60%	様々な野外活動を実施する事業である。安全管理に留意して実施していただきたい。
畑で旬を体感しよう（植付）	〇		10月11日	宮古島市民	10 人	11 人	110%	食と農に興味関心をもたせた農作業体験活動。今後も継続していただきたい。
DAYキャンプピザづくり体験	〇		10月19日	家族	30 人	51 人	170%	利用者の人気の高い野外活動である。安全管理に留意して、引き続き、実施していただきたい。
「野外活動少年団2025」④	〇		11月22日	小学生 4年～6年	10 人	5 人	50%	様々な野外活動を実施する事業である。安全管理に留意して実施していただきたい。
宮古の文化体験学習	〇		12/6 12/7	親子	10 人	12 人	120%	地域の伝統文化を体験する事業で、参加者の満足度も高い。引き続き、継続して実施していただきたい。

防災キャンプ	○		1月10日	宮古島在住の親子	30 人	18 人	60%	防災に関する知識を確認し、日ごろの備えについて家族で振り返る機会となる、意義ある事業である。引き続き、実施していただきたい。
「野外活動少年団2025」⑤	○		1月18日	小学生 4年～6年	10 人	5 人	50%	様々な野外活動を実施する事業である。安全管理に留意して実施していただきたい。参加者数増のため、広報に力を入れていただきたい。
「大野山林通学合宿」	○		R8.1.28～1.30 2泊3日	宮古島市立鏡原小学校 4年～6年	15 人	12 人	80%	生活活動、学習活動、野外活動を網羅する他の施設にはない事業である。安全管理に留意して実施していただきたい。
「冬の空をながめよう」	○		1月29日	宮古島市民	15 人	35 人	233%	天体講座：秋から冬にかけての星座、冬の大三角の見つけ方について学ぶ。天体観察：望遠鏡と双眼鏡を使用し月や木星などの天体観察を行う。安全管理に留意して実施していただきたい。
宮古青少年の家まつり	○		3月3日	宮古島市民	455 人	732 人	―	施設の認知度向上、並びに誘客促進を図るプログラムである。
皆既月食観察会	○		3月3日	一般 子ども	30 人	34 人	113%	月食のしくみについて外部講師を招聘して実施。施設の屋上に望遠鏡を2台設置し、1家族に1台の双眼鏡を貸し出し観望する。安全管理に留意して実施していただきたい。
畑で旬を体感しよう（収穫祭）	○		3月14日	宮古島市民	6 人	4 人	67%	食と農に興味関心をもたせた農作業体験活動。参加者数を増やすため広報に力を入れていただきたい。
森の教室～不登校支援（居場所作り）～	○		令和7年5月～令和8年3月	宮古島在住の小学生	なし	7 人	―	大野山林を通して、動植物の観察ができる事業となっている。不登校児などを対象に、自然体験活動を通して自己肯定感を高め、健やかな成長につなげる目的である。スクールソーシャルワーカー等と連携し、事業を実施していただきたい。
計					741	1,056	143%	実施　21事業、中止　0事業

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載し、変更した場合は変更後の内容も記載すること。

（中止した事業についても、事業名を記載し、現状分析・課題欄に中止の理由を記入してください。）

※「現状分析・課題」欄は具体的に記載すること。

Ⅰ5. 主な共催事業等　※社会教育的意義・趣旨等に鑑み、施設利用を許可した事業等

事業名	主催者	実施月	対象・内容等	事業計画 （定員）	実績 （参加人数）	整合性の検証 （計画達成率）	備考等
（共催） 老人クラブ大会	宮古島市老人クラブ連合会	12月12日	宮古島市内各地域の老人クラブ会員を対象に健康増進を図る	500	500	100%	青少年の家の広報を兼ねて参加（各事業PRや施設利用の促進活動）
「遊びリンピックin沖縄2025」	「地域ぐるみで体験の風をおこそう運動in沖縄」実行委員会	12月	様々な体験活動の機会を提供し、子どもたちの体験活動の機運を高め、次代を担う子どもたちを健全に育成する	なし	200	―	12 月 20 日（土） サンエー那覇 メインシティ２Ｆ広場

2. 運営業務 3. 受入事業 4. 主催事業等 5. 共催事業等 取組改善案等	運営業務・受入事業・主催事業・共催事業は適切に実施されている。特に主催事業は、地域の伝統文化や自然環境に根ざした充実した体験活動が行われている。施設の立地環境を生かしたプログラムの開発・充実、広報の強化を図り、新たな利用者の獲得にも努めていただきたい。

※各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度（令和7年度）の主な取り組み改善案等を記載すること。

Ⅱ．サービスの質の評価

アンケート実施方法	書面にて、各利用団体（個人）へ記入依頼し回収及び口頭聞き取り	アンケート内容	評価項目のとおり

Ⅱ1．施設の利用に関する業務等

評価項目		第三者（利用者等）評価				指定管理者自己評価	現状分析・課題
		令和6年度評価	R6年度目標	令和7年度評価			
維持管理業務	研修で利用する施設・設備・用具について	〈満足度〉 100% ・とても良い 42% (31票) ・良い 58% (42票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票) （良い意見） ・とても大切に管理されていると感じた。 ・野外炊飯場が良かった。 （悪い意見） ・野外炊飯場に幼児用の踏み台がほしい（幼児）は高すぎる。	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 96% ・とても良い 52% (85票) ・良い 44% (72票) ・悪い 4% (6票) ・とても悪い 0% (0票) （良い意見） ・歴史ある施設だけど清掃が行き届いていて清潔さを感じました。 ・野外炊飯時の設備や道具が充実していて、本格的は炊事を楽しめた。 ・運動できる場所があってよかった （悪い意見） ・駐車場を近くにしてほしい ・携帯電話の電波がなかった	S	・利用者の、満足度の評価は高いと考える。 ・日常の清掃、環境整備に努めており、利用者から、好評を得ることができている。 ・施設の老朽化に伴い、設備の安全点検には細心の注意をはらっている。 ・電波の通信状況調査を行い、建物内外の通信環境を一部改善することができた。	職員による丁寧な維持管理業務により、老朽化した施設であるにも関わらず、高い満足度を得ている。 利用者からの意見については、所管課と調整しながら、改善に努めていただきたい。
維持管理業務	宿泊で利用する施設・設備・用具について	〈満足度〉 100% ・とても良い 35% (25票) ・良い 65% (46票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票) （良い意見） ・マットが新しくてよかったです。 ・初めての宿泊学習職員の方のおかげで、スムーズにできました。 （悪い意見） ・夜中トイレは照明をつけてほしい ・エアコンの延長料金などを事前に知らせてほしい。 ・枕が高くて硬い。 ・清掃用具があると脱衣場の掃除も、もう少し丁寧にできたと思う。 ・エアコンを早くつけてほしい。 ・夜就寝時には、明かりがほしい。 ・エアコンの効きが悪い。	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 94% ・とても良い 48% (68票) ・良い 45% (64票) ・悪い 6% (8票) ・とても悪い 1% (1票) （良い意見） ・部屋ではホコリが少なく、広いので快適に過ごせた。 ・二段ベッドが楽しかった。 ・マットレスがフカフカでよかった。 ・気持ちよく寝ることができた （悪い意見） ・お風呂場のドアが閉めにくい、シャワーの水圧が弱かった ・宿泊中はクーラーをつけてほしい ・布団はよかったが、枕が固く利用できない。 ・有料でもゴミ捨て場があると、なお利用しやすいかと思いました。 ・冷房が使用できない場合、扇風機があると有難いです。 ・夜中クーラーが冷えすぎて寒かった。	S	・アンケート結果、マットレスの導入が好評である。 ・就寝時のエアコンの利用に関する要望に応えられるように、事前に調整が必要。 ・建具の不具合が各所に見られる為、改善できる箇所については、速やかに対応できている。	職員による丁寧な維持管理業務により、老朽化した施設であるにも関わらず、高い満足度を得ている。 利用者からの意見については、所管課と調整しながら、改善に努めていただきたい。

評価項目		第三者(利用者等)評価				指定管理者 自己評価	現状分析・課題
		令和6年度評価	R6年度 目標	令和7年度評価			
維持管理業務	浴室・トイレの施設・設備について	〈満足度〉 88% ・とても良い 24% (18票) ・良い 64% (47票) ・悪い 11% (8票) ・とても悪い 1% (1票) (良い意見) (悪い意見) ・引率職員の入浴時間を長くしてほしい ・電球が切れてます。 ・お湯の温度が低い。 ・シャワーの数を増やしてほしい。 ・個室の(パーティション)がいいと感じました。 ・足ふきマットがあると良い。 ・浴室が滑りやすいと感じる。 ・特に浴槽を綺麗にしてほしい。 ・トイレや洗面台の網戸がやぶれていたのが気になる。 ・浴槽の排水溝が詰まっていた。	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 84% ・とても良い 34% (53票) ・良い 50% (79票) ・悪い 15% (23票) ・とても悪い 1% (2票) (良い意見) ・みんなで大切に使っていると感じた (悪い意見) ・お湯が出るのがおそかった ・ひとりひとり入れるようにして欲しい ・仕切りをつけてほしい ・冷たかった、水圧が弱かった 入浴に時間がかかった ・トイレがつまったので子どもたちがびっくりしてました。 ・大浴場にお湯が欲しかった(浴槽)	A	・漏水やトイレのつまり、逆流等、様々なトラブルに対処し、適切な維持管理に努めることができた。 ・施設の老朽化の為、利用者が不便な面がある。 日ごろから安全に利用できるよう迅速に対応している。	老朽化した施設ということもあり、浴室・トイレに関する利用者からの意見が多く見られる。既に丁寧な清掃等を行っていると思われるが、利用者からの意見をもとに改善を検討していただきたい。また、今後予定されている大規模改修工事で改善できるよう所管課と調整していただきたい。
維持管理業務	食堂の施設・設備について	〈満足度〉 99% ・とても良い 42% (29票) ・良い 57% (39票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 1% (1票) (良い意見) ・清潔感があり安心して利用できた。 (悪い意見)	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 98% ・とても良い 67% (88票) ・良い 32% (42票) ・悪い 2% (2票) ・とても悪い 0% (0票) (良い意見) ・とても広くてよかった ・清潔感があり、安心して利用できた ・消毒液があって清潔に使えた (悪い意見)	S	・今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底して行い、利用者が安心して利用できるように事前打合せ時に見学を行い、利用の仕方を伝える等配慮した。	職員による丁寧な維持管理業務により、老朽化した施設であるにも関わらず、高い満足度を得ている。 引き続き、点検や施設整備等に努めていただきたい。

評価項目		第三者(利用者等)評価				指定管理者 自己評価	現状分析・課題
		令和6年度評価	R6年度 目標	令和7年度評価			
運営業務	食堂の提供するメニューについて	〈満足度〉 100% ・とても良い 48% (33票) ・良い 52% (36票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票) (良い意見) ・食べやすかったです。 ・子どもが食べやすいメニューで良かった。 ・小食の子どもにも対応して頂き感謝してます。 ・食事を完食出来ず申し訳ない。 ・美味しかったです。 ・子ども達が美味しいと喜んでました。 (悪い意見) ・味噌汁などお代わりできると良い。 ・朝食から油ものを避けてほしい。	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 98% ・とても良い 67% (88票) ・良い 31% (40票) ・悪い 2% (3票) ・とても悪い 0% (0票) (良い意見) ・みそ汁が実家のようなおいしさだった ・ちょうど良い量で、とてもおいしかった ・栄養のバランスが考えられてて よかった (悪い意見) ・食事の配膳の量(ご飯)に対して声かけ(量の増減)をしてもらえると助かります。 ・朝食の揚げものを食べきれない子が多くいました。 ・つけあわせが冷たくて(おかずも)食べにくかった ・スポーツチームなので、もう少し量とタンパク質がほしかった。	S	・食物アレルギーがないか打合せ時に確認を徹底し、食堂委託者へ、対応可能か確認を行う。 ・提供前に職員も同じメニューを検食し、利用者の食の安全を確認している。	利用者の満足度は高い。一部、料金が高いとの声もあるが、令和8年7月から条例改正により料金改定を行っている。引き続き、安定した施設運営やサービスの提供により、利用者の満足度向上に努めていただきたい。
運営業務	施設が提供する活動プログラムについて	〈満足度〉 100% ・とても良い 60% (39票) ・良い 40% (26票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票) (良い意見) ・ロッククライミングを応援し 児童同士の友情が深まりました。 ・グラウンドゴルフ,サイクリングなど無料使用がうれしい ・細かな部分対応して頂き助かりました。 (悪い意見) ・活動の流れを任せてほしい。	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 100% ・とても良い 64% (59票) ・良い 36% (33票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票) (良い意見) ・野外炊飯が楽しかった ・小学生に合った内容でした ・プログラムや用具の使い方など丁寧に説明してくださり児童も安心して取組むことができた ・天候の変化にも対応して下さって、子どもたちも喜んでいました (悪い意見)	S	・各事業アンケートを集計し利用者の声に耳を傾け、よりよい事業運営に努めます。 ・希望するプログラムを利用団体の特性や要望に合わせて、計画、実施した。	満足度は100%となっており、利用者から高い評価を得ている。引き続き、安全対策に配慮しつつ魅力あるプログラムを提供していただきたい。

評価項目		第三者(利用者等)評価				指定管理者 自己評価	現状分析・課題
		令和6年度評価	R6年度 目標	令和7年度評価			
運営業務	電話や窓口での対応、プログラムの指導について	〈満足度〉 100% ・とても良い 68% (45票) ・良い 32% (21票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票) (良い意見) ・職員の対応わかりやすかった。 ・焼杉クラフトでの活動で糸のこ・バーナー等低学年もそれぞれ使うことができ良かったです。 ・丁寧な説明有難うございます。 (悪い意見)	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 100% ・とても良い 71% (65票) ・良い 29% (26票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票) (良い意見) ・職員の対応もわかりやすい説明でした。 ・引率初めてでしたが、丁寧な案内、説明など感謝です。 ・多くの要望に丁寧に答えていただき大変感謝しています。 ・急な変更があったり、打合せができなくて迷惑をかけましたが、親切にしてもらってありがとうございます。 (悪い意見)	S	・利用者の相談に意見に耳を傾け、納得して利用していただけるように努める施設運営ができた。 ・少人数で活動できるプログラムを提案し、消毒作業に関しても随時行い、安心して活動に取組んでもらうことができた。 ・受付、相談内容を記録し職員間で共通理解できるように対応している。	満足度は100%となっており、利用者から高い評価を得ている。今後も、利用者の意見について、職員間の情報共有を図り、電話や窓口の対応改善及び運営の改善に努めていただきたい。
運営業務	施設の利用料金について	〈満足度〉 100% ・とても良い 59% (42票) ・良い 41% (29票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票) (良い意見) ・適切な価格と感じた。 (悪い意見) ・少々高いと思いました。	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 99% ・とても良い 53% (71票) ・良い 46% (61票) ・悪い 1% (1票) ・とても悪い 1% (1票) (良い意見) ・適正な値段だと思う ・意外に安いと思いました (悪い意見) ・諸事情によると思いますが、ややお高いと思います。	S	・R7.4.1より「プレイホール及び体育館」の料金改定実施した。 また、料金は、「沖縄県立青少年の家の設置及び管理に関する条例」に基づき、適正な処理を実施している。	利用者の満足度は高い。一部、料金が高いとの声もあるが、令和8年7月から条例改正により料金改定を行っている。引き続き、安定した施設運営やサービスの提供により、利用者の満足度向上に努めていただきたい。
運営業務	食事料金について	〈満足度〉 99% ・とても良い 53% (36票) ・良い 46% (31票) ・悪い 1% (1票) ・とても悪い 0% (0票) (良い意見) ・適切な価格と感じた。 (悪い意見) ・子供にしては高いと思います。 ・小学生には、骨付きチキンは食べ残しが増えるので良くないと感じた。	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 98% ・とても良い 58% (70票) ・良い 40% (49票) ・悪い 1% (1票) ・とても悪い 1% (1票) (良い意見) ・おなかいっぱいになったからいいくらいだと思う。 (悪い意見) ・夕食が値段の割りにおかずが少ない。	S	・利用者の意見は概ね良好と感じる。 ・品数の工夫などは改善に努める ・規定料金に基づき実施している。 ・物価高騰の中、厨房担当者と連携をとりながら提供した。	利用者の満足度は高い。一部、料金が高いとの声もあるが、昨今の物価高騰を受けて、令和8年4月から料金の値上げを行っている。料金に見合った食事を提供できるよう、引き続き委託業者と連携し、工夫・改善に努めていただきたい。

※ 満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(4段階評価の場合上位2段の割合)により算定するものとする。
※ 「現状分析・課題」欄は具体的に記載すること。

【評価基準（②満足度）】
総合評価においては各評価項目の満足度の平均
各評価項目においてはそれぞれの満足度
S：90%以上
A：80%以上、90%未満
B：70%以上、80%未満
C：70%未満

Ⅱ．サービスの質の評価

Ⅱ2．主催事業等

評価項目		第三者（利用者等）評価				指定管理者自己評価	現状分析・課題
		令和6年度評価	R7年度目標	令和7年度評価			
運営業務（主催・自主事業）	事前の広報について	〈満足度〉 98% ・とても良い 64% (128票) ・良い 34% (69票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 2% (4票) （良い意見） ・LINEの告知がよかった ・LINEで見てすぐ気づきました。 ・新聞を読んでてよかった。 （悪い意見） ・在住歴が短いため知らずにいた ・ホームページの募集要綱が見えずらかった ・ホームページ以外では目につか なかった。 ・テレビ取材時は、事前に教えてださい	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 99% ・とても良い 55% (84票) ・良い 44% (68票) ・悪い 1% (1票) ・とても悪い 0% (0票) （良い意見） ・LINEを見てすぐに申込できた ・学校を通しての広報は良いと思う （悪い意見） ・申込フォーム(ネット)などがあれば、もっと気軽に参加できそう。 ・事業の開催をあまり耳にしなかった。 ・イベントが終わってから知る時がたまにあった	S	・募集定員を上回る応募が多い事業に関しては、平等に抽選・選考できている。 ・ホームページ、新聞、地元テレビ番組での広報やラジオ、所内掲示板等でPRに努めた。 ・SNSでの広報も活用できている。	利用者の満足度は高い。SNSを活用した広報は一定の成果が出ている。各事業の募集期間や年間行事のスケジュール等を事前に広く告知するなど、広報に努めていただきたい。
運営業務（主催・自主事業）	電話や窓口の対応について	〈満足度〉 97% ・とても良い 80% (156票) ・良い 17% (33票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 3% (5票) （良い意見） ・毎回良いと思う ・丁寧に対応してもらった。 （悪い意見）	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 99% ・とても良い 70% (95票) ・良い 29% (39票) ・悪い 1% (1票) ・とても悪い 0% (0票) （良い意見） ・アレルギーについての相談も聞いてもらって、対応してくれたのでとっても助かりました。 （悪い意見）	S	・利用者の満足度の評価は高いと考える。 ・丁寧な窓口対応電話対応を努めていく ・職員間の共通理解等、今後も継続していく。	利用者の満足度は高い。引き続き、利用者の意見を参考にしながら丁寧な対応を心掛けていいただきたい。
運営業務（主催・自主事業）	事業の内容について	〈満足度〉 100% ・とても良い 81% (167票) ・良い 19% (39票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票) （良い意見） ・クラフト作業も楽しかった。 ・火を付ける所から見たかった （悪い意見）	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 100% ・とても良い 79% (127票) ・良い 21% (33票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票) （良い意見） ・星座についてもっと調べてみようと思いました。 （悪い意見） ・低学年でも参加できることが増えると良い ・シーカヤックができなくて残念だった ・平日に20:40(に終了)はちょっとおそい(皆既月食観察会) ・母子家庭でも参加しやすい活動があったらいいですね	S	・利用者アンケートの結果からも満足度は高い。 ・利用者のニーズや地域の特色などを事業プログラムに合わせていくことにより、利用者の満足を得ている。	満足度は100%となっており、利用者から高い評価を得ている。地域の文化や自然環境を活かしたプログラムを積極的に実施している。気象条件等に合わせたプログラムの開発や改善に努めていただきたい。

評価項目		第三者(利用者等)評価				指定管理者 自己評価	現状分析・課題
		令和6年度評価	R7年度 目標	令和7年度評価			
運営業務（主催・自主事業）	講師の進め方について	〈満足度〉 100% ・とても良い 82% (167票) ・良い 17% (35票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (1票) (良い意見) ・個別に教えてくれた。 ・炊飯の時間が長かった。 (悪い意見)	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 100% ・とても良い 78% (121票) ・良い 22% (34票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票) (良い意見) ・声のトーンが聞き取りやすく、質問もしやすい。 ・とってもわかりやすく楽しく学べた (悪い意見) ・マイクで説明してもいいのかと思いました(聞き取りづらい部分があった) ・雨の音が大きく、声が聞こえにくかった	S	・アンケート結果を踏まえ、改善を行う ・アンプやマイクの活用、屋外での活動等、ポータブルマイクの活用を実施 ・講師と職員間で事業内容の事前研修を行うことで、参加者への満足度の評価へつながっていると考える	満足度は100%となっており、利用者から高い評価を得ている。今後も事前調整を綿密に行うとともに利用者の意見も踏まえ、更なる改善に努めていただきたい。
運営業務（主催・自主事業）	参加費について	〈満足度〉 100% ・とても良い 91% (172票) ・良い 9% (17票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票) (良い意見) ・良心的でしたありがとうございます。 ・とてもありがたい金額だとおもいました。 (悪い意見)	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 95% ・とても良い 79% (112票) ・良い 16% (23票) ・悪い 5% (7票) ・とても悪い 0% (0票) (良い意見) ・無料でむかしの遊びや体験ができて楽しかった ・参加しやすい参加料だと思います ・安いと思いました (悪い意見)	S	・参加費の算出は、過去の実績を参考に行っている。各事業の必要経費をもとに、金額を設定できている。 ・利用者からの理解が得られる金額で事業を開催できるように努めている。	利用者から高い評価を得ている。今後も適切な金額設定で事業を実施していただきたい。
Ⅱ．サービスの質の評価 総合評価(各評価項目の平均)		Ⅱ1．施設の利用に関する業務等 満足度 98% Ⅱ2．主催事業等 満足度 99% 総合評価 満足度 99%	(満足度) 90%	Ⅱ1．施設の利用に関する業務等 満足度 96% Ⅱ2．主催事業等 満足度 99% 総合評価 満足度 97%	評価 (②満足度) S	・受入事業、主催事業とも、参加者の満足度を高めるため、前回のアンケートの意見を参考に、利用者の声に応えられる計画を立てて実施できている。	施設の老朽化が進む中、維持管理、運営業務、受入事業、主催事業とも満足度は高い状況であり、適切な運営が行われている。

※ 満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(4段階評価の場合上位2段の割合)により算定するものとする。
※ 「現状分析・課題」欄は具体的に記載すること。

【評価基準（②満足度）】
総合評価においては各評価項目の満足度の平均
各評価項目においてはそれぞれの満足度
Ｓ：90%以上
Ａ：80%以上、90%未満

Ⅱ．サービスの質の確認・評価 取組改善案	施設の維持管理状況については、適切な管理により満足度は概ね高いものの、老朽化に起因する改善要望も見受けられる。今後予定されている大規模改修工事で施設設備の改修を図るとともに、休館中の取組内容を検討していただきたい。

※各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(令和6年度)の主な取り組み改善案を記載すること。

Ⅲ. サービスの安定性評価（財務状況）

Ⅲ1. 収支

(1) 収入

単位：千円

収入項目		R6 実績	事業計画（当初）	事業計画（変更後）	R7 実績	前年比（金額）	前年比（%）	計画比（金額）	計画比（%）	特記事項（変更理由等）
利用料金収入	計	355	461	565	543	188	153%	82	118%	
	宿泊室	175	161	200	249	74	142%	88	155%	
	キャンプ場	0	1	0	0	0	-	-1	0%	
	研修室及び訓練室	13	12	15	12	-1	92%	0	100%	
	プレイホール（体育館）	167	287	350	282	115	169%	-5	98%	
指定管理料		39,064	43,780	43,780	44,737	5,673	115%	957	102%	指定管理料の再算定
事業等収入	計	790	848	750	785	-5	99%	-63	93%	
	主催事業収入	276	271	300	275	-1	100%	4	101%	
	自主事業収入	72	0	0	0	-72	0%	0	-	事業分類の整理による
	その他（薪代・シーツ代等）	442	577	450	510	68	115%	-67	88%	
その他収入（自販機電気料等）		207	236	230	187	-20	90%	-49	79%	
合計（A）		40,416	45,325	45,325	46,252	5,836	114%	927	102%	

〈現状分析・課題〉

耐震改修工事が完了し、制限なく受入できたことから、宿泊室やプレイホールの利用料金収入が前年比1.5倍程度伸びている。また、指定管理料の再算定もあったことから、収入全体としても事業計画を達成している。

(2) 支出

単位：千円

支出項目		R6 実績	事業計画（当初）	事業計画（変更後）	R7 実績	前年比（金額）	前年比（%）	計画比（金額）	計画比（%）	特記事項（変更理由等）
人件費		26,374	27,450	29,444	29,427	3,053	112%	1,977	107%	
賃金		489	600	600	600	111	123%	0	100%	
報償費		16	20	20	16	0	100%	-4	80%	
旅費		398	400	380	376	-22	94%	-24	94%	
需用費	計	4,848	9,211	6,120	5,053	205	104%	-4,158	55%	
	消耗品費	1,285	2,414	1,730	1,224	-61	95%	-1,190	51%	
	燃料費	151	200	210	207	56	137%	7	104%	
	印刷製本費	0	10	10	0	0	-	-10	0%	
	光熱水費	2,026	2,559	1,970	1,960	-66	97%	-599	77%	
	修繕料	1,345	4,000	2,170	1,641	296	122%	-2,359	41%	
	その他（食糧費等）	41	28	30	21	-20	51%	-7	75%	
役務費	計	935	1,104	1,051	1,134	199	121%	30	103%	
	通信運搬費	254	171	170	164	-90	65%	-7	96%	
	広告費	85	524	306	593	508	698%	69	113%	
	手数料	359	125	125	132	-227	37%	7	106%	
	損害賠償保険料	78	84	120	85	7	109%	1	101%	
	火災保険料	73	100	80	77	4	105%	-23	77%	
	自動車保険料	86	100	250	83	-3	97%	-17	83%	
委託料		3,182	3,687	4,600	4,540	1,358	143%	853	123%	
使用料及び賃借料		338	365	360	358	20	106%	-7	98%	
備品購入費		294	650	900	866	572	295%	216	133%	
負担金		7	17	20	18	11	257%	1	106%	
間接経費		0	0	0	0	0	-	0	-	
公課費		1,944	1,821	1,830	1,821	-123	94%	0	100%	
合計（B）		38,825	45,325	45,325	44,209	5,384	114%	-1,116	98%	

〈現状分析・課題〉

燃料費や委託料の高騰等があったものの、概ね事業計画内に収まっている。令和7年度から事業者向けSNSサービスを活用した広告・宣伝を行っており、広告費が前年比698%となっている。

※「事業計画（当初）」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容を「事業計画（変更後）」に記載すること。

「計画比」は、「事業計画（当初）」と比較すること。「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

Ⅲ2．経営分析指標

評価指標	R6 実績	事業計画 （当初）	事業計画 （変更後）	R7 実績	前年比 （金額）	前年比 （%）	計画比 （金額）	計画比 （%）	特記事項 （変更理由等）
事業収支（C） （収入(A)－支出(B)）	1,591千円	千円	千円	2,043千円	452千円	128%	2,043千円	－	
収益率 （事業収支(C)／収入合計(A)）	3.9%	0.0%	0.0%	4.4%	－	112%	－	－	
利用料金比率 （利用料金収入／収入(A)）	0.9%	1.0%	1.2%	1.2%	－	134%	－	115%	
人件費比率 （人件費／支出(B)）	67.9%	60.6%	65.0%	66.6%	－	98%	－	110%	
外部委託費比率 （外部委託費合計／支出(B)）	8.2%	8.1%	10.1%	10.3%	－	125%	－	126%	
利用者あたり管理コスト （支出(B)／利用者数）	2,532円	1,987円	1,987円	1,938円	-594円	77%	-49円	98%	
利用者あたり自治体負担コスト （指定管理料／利用者数）	2,547円	1,428円	1,428円	1,961円	-586円	77%	533円	137%	

〈現状分析・課題〉

事業収支は約204万円の黒字となっており、収益率が3.9%から4.4%へ向上した。また、利用者1人当たりの管理コスト・自治体負担コストも前年より低下しており、効率的な運営を行っている。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

評価（③財務状況）	A

【評価基準（③財務状況）】
収益率（事業収支／収入合計）
Ａ： 0%以上
Ｂ：-5%以上、0%未満
Ｃ：-5%未満

Ⅲ．サービスの安定性評価 （財務状況） 取組改善案	前年度に続き、サービスの安定性に寄与する堅実な運営がなされている。今後は大規模改修工事が予定されているものの、工事実施までの間、施設の老朽化の状況は続くことから、引き続き施設の維持管理に努めながら、安定した運営を行っていただきたい。

※各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度（令和6年度）の主な取り組み改善案を記載すること。

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入－支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支／収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入／収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるのかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費／支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計／支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出／利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料／利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

Ⅳ. 総合評価

Ⅳ1. 目標

評価項目		評価指標	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	備考
成果指標	①利用状況	利用者数	30,653人	26,855人	27,231人	27,613人	令和8年度より新・沖縄21世紀ﾋﾞｼﾞｮﾝ実施計画（中期）より設定
成果指標	②満足度	満足度	90%	90%	90%	90%	定率（6施設共通）
財務指標	③財務状況	収益率	0%以上	0%以上	0%以上	0%以上	定率（6施設共通）

Ⅳ2. 評価結果

評価項目		評価指標	令和6年度実績	事業計画（目標値）	令和7年度実績	前年比	計画比	現状分析・課題	評価	取組改善案	令和8年度目標値
成果指標	①利用状況	利用者数	15,336	30,653	22,814	149%	74.4%	R7年度は、耐震改修工事等の影響により減少したR6年度と比較し、約7千5百人増加した。特に体育館（プレイホール）の利用が増加し利用団体の増加につながっている。長期休暇期間における島外のスポーツ少年団等の利用が増加傾向である。	C（-10点）	運営業務・受入事業・主催事業・共催事業は適切に実施されている。特に主催事業は、地域の伝統文化や自然環境に根ざした充実した体験活動が行われている。施設の立地環境を生かしたプログラムの開発・充実、広報の強化を図り、新たな利用者の獲得にも努めていただきたい。	26,855
成果指標	②満足度	満足度	98%	90%	96%	98%	109%	施設の老朽化が進む中、維持管理、運営業務、受入事業、主催事業とも満足度は高い状況であり、適切な運営が行われている。	S（20点）	施設の維持管理状況については、適切な管理により満足度は概ね高いものの、老朽化に起因する改善要望も見受けられる。今後予定されている大規模改修工事で施設設備の改修を図るとともに、休館中の取組内容を検討していただきたい。	90%
財務指標	③財務状況	収益率	3.9%	0.0%	4.4%	112%	－	燃料費や委託料の高騰等があったものの、概ね事業計画内に収まっている。令和7年度から事業者向けSNSサービスを活用した広告・宣伝を行っており、広告費が前年比698%となっている。	A（5点）	前年度に続き、サービスの安定性に寄与する堅実な運営がなされている。今後は大規模改修工事が予定されているものの、工事実施までの間、施設の老朽化の状況は続くことから、引き続き施設の維持管理に努めながら、安定した運営を行っていただきたい。	0%以上

活動指標	④重点取組事項	主催事業の充実(参加人数)	662	741	1,056	160%	143%	主催事業を開催回数が増え、参加人数も増加している。また、参加者の満足度も高い。	S (10点)	継続して事業を実施できるように努めるとともに、参加数が少ない事業については、安全管理に留意しながら改善をしていただきたい。	施設の危険箇所の総点検48回

総合評価	施設の老朽化が進んでいる中、適切な維持管理と主催事業の充実により利用者の満足度は総じて高かった。また、利用者アンケートの実施を積極的に行い、利用者の声を運営に活かすよう努めている。今後は、新たな利用者層の獲得を図るための取組に期待したい。	A (25点)

※重点取組事項の「評価指標」には、具体的な取組内容を記載すること。
※「総合評価」欄には、モニタリングの実施結果に基づき、施設の管理運営が適切に行われているか所見を記載すること。
※「現状分析・課題」、「取組改善案」は6－Ⅰ～Ⅲから転記する。
※「目標値」は、「取組改善案」を踏まえ、現年度の目標を可能な限り数値目標として設定する。

【評価基準】

①利用状況
目標値に対する達成率
S：110%以上
A：100%以上、110%未満
B：80%以上、100%未満
C：80%未満

②満足度
総合評価における満足度
(各評価項目の平均値)
S：90%以上
A：80%以上、90%未満
B：70%以上、80%未満
C：70%未満

③財務状況
収益率（事業収支／収入合計）
A： 0%以上
B：-5%以上、0%未満
C：-5%未満

④重点取組事項
目標に対する評価
S：目標を大きく上回る
A：目標を概ね達成
B：目標を下回る
C：目標を大きく下回る

【各評価項目点数】

	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	―	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

【総合評価基準】

	総合評価基準
S	40点以上　かつ各評価項目においてC評価がないこと
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下